

平成24年度 第2回 経営協議会議事要録

日時 平成24年6月20日（水）15時00分から17時00分
場所 如水会館3階「桜の間」
出席者 【委員】山内学長、
北尾委員、中島委員、新井委員、安田委員
大芝委員、落合委員、小川委員、山部委員、糟谷委員、林委員
【陪席者】渡邊監事、二村監事、金田学長特別補佐

議事に先立ち、学長より新任委員の紹介が行われた後、前回（平成24年度第1回）の議事要録について確認が行われた。

審議事項1. 平成23事業年度決算について

小川理事より、平成23年度概算要求について、資料2に基づく説明の後、渡邊監事より平成23年度監事監査報告書について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、審議の過程において、委員より以下の意見及び質問があった。

- ・ 非常勤教員の人件費増加の理由は何か。また、平成16年以降非常勤教員人件費が減額している理由は教員数の減によるものか。
- ・ 非常勤教員人件費に関しては、授業コマ数や教員ごとの履修学生数なども含めてお示しいただきたい。

審議事項2. 平成24年度に実施する法科大学院認証評価（本評価）に係る自己評価書について

小川理事より、平成24年度に実施する法科大学院認証評価（本評価）に係る自己評価書について、資料3に基づき説明が行われた後、山部委員（法学研究科長）より補足説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、審議の過程において、委員より以下の意見があった。

- ・ 法科大学院入学者の質やレベルの確保はどのように行なっているのか。

審議事項3. 平成23事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

小川理事より、平成23事業年度に係る業務の実績に関する報告書について、資料4に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。なお、文部科学省への提出までに記載内容等に加筆修正が生じた場合には、学長に一任いただくことが了承された。

なお、審議の過程において、委員より以下の質問があった。

- ・ GPA制度導入に伴い、卒業要件を満たすことができない学生の割合をどのように見込んでいるのか。またそのような学生に対してどのようなケアを行なっているのか。
- ・ この報告書を提出することによって予算等のフィードバックはあるのか。

審議事項4. 給与の削減支給措置の実施について

人事労務課長より、給与の削減支給措置の実施について、資料5に基づき説明があり、審

議の結果、原案どおり承認された。

なお、審議の過程において、委員より以下の質問があった。

- ・ 運営費交付金の減額措置に基づいて給与を削減支給すると解されるが、補正予算で減額されるのか。

報告事項 1. 平成 24 年度国立大学法人一橋大学における会計監査人の選任について

小川理事より、平成 24 年度国立大学法人一橋大学における会計監査人の選任について、資料 6 に基づき報告があった。

なお、委員より以下の質問があった。

- ・ 会計監査人が変更になるが、監査報酬は文部科学省から金額提示があるのか、または大学が決めるのか。

報告事項 2. 平成 24 年度大学院入学試験実施結果について

落合理事より、平成 24 年度大学院入学試験実施結果について、資料 7 に基づき報告があった。

なお、委員より以下の質問があった。

- ・ 商学研究科の修士課程（MBA コース）と国際企業戦略研究科の専門職学位課程（ビジネススクール）の明確な違いは何か。商学研究科の修士課程の志願者数が昨年度と比して減っているが、どのような理由によるものか。

報告事項 3. 平成 24 年度学部入学試験実施結果について

落合理事より、平成 24 年度学部入学試験実施結果について、資料 8 に基づき報告があった。

なお、委員より以下の意見及び質問があった。

- ・ 東日本大震災の影響で、後期日程は記述試験が行われなかったが、今後の入試データに資するよう当該学生の成績等追跡調査を行なってはどうか。
- ・ 過去 10 年ほどの入試問題をみると、国語と歴史の出題が偏っているのではないか。歴史科目の履修者が減っている原因が入学試験とも関係しているのではないか。
- ・ 2 年後に施行される新学習指導要領に対する戦略は立てているのか。

以 上